

平成27年12月21日

お知らせ

件名	公共施設の見学を取り入れたツアーを催行してみませんか！ ～平成28年度「公共施設見学ツアー」を企画・催行していただける 旅行会社を募集します～
----	---

お知らせ内容

北海道開発局では、地域経済や国民生活にとって必要不可欠な公共施設の役割について、より多くの国民の皆さまに知っていただけるよう、平成25年度から、旅行会社の御協力をいただき「公共施設見学ツアー」に取り組んでいます。

この取組は、旅行会社が企画・催行する旅行商品（ツアー）の中に、河川やダム、道路、港湾などの公共施設の見学を取り入れていただき、ツアーに参加された方々に、当局の職員が、各施設の案内やその役割、必要性について説明をさせていただくもので、今年度は、500名を超える方々が参加されました。

この度、平成28年度の「公共施設見学ツアー」（対象施設：43施設（別紙－1参照））を企画・催行していただける旅行会社を下記のとおり募集します（詳細は別紙－2参照）。

記

- 1 募集期間 平成27年12月21日（月）～平成28年1月12日（火）（※必着）
- 2 抽選会 平成28年1月19日（火）14時00分～
（札幌第1合同庁舎 10階共用3号会議室）

■平成28年度「公共施設見学ツアー」総合窓口
（北海道開発局 開発監理部 開発調整課）
電話：011-709-2311（内線5477）
E-mail：genba-kengaku@hkd.mlit.go.jp

■（北海道開発局ホームページアドレス【公共施設見学ツアー】）
URL：<http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/shisetsukengaku/index.html>

所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
問合せ先 北海道開発局 開発監理部開発調整課	開発企画官	(ささき じゅん) 佐々木 純	011-709-2311 (内線 5472)
	開発専門官	(かまだ こうじ) 鎌田 耕司	011-709-2311 (内線 5477)

(別紙-1)

平成28年度「公共施設見学ツアー」対象施設一覧

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数										事前見学
		1回当たり人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日		
												対応可能	対応可能月日	
【道央地区】														
石狩地区地域防災施設 (川の博物館)	石狩市新港南1丁目	50	1		1	1	1	1	1	1	1			自由 (要予約)
千歳川遊水地 (舞鶴遊水地)	夕張郡長沼町	50	1		2	2	2	2	2	2				自由
滝川地区地域防災施設 (川の科学館)	滝川市西滝川1番地	40	1		1	1	1	1	1	1				自由
砂川遊水地	砂川市西5条南8丁目	40	2		1	1	1	1	1	1				自由
樽前山砂防施設 (覚生川1号砂防堰堤)	苫小牧市字樽前	20	1		1	1	1	1	1	1	1			必須
夕張シューパロダム	夕張市南部青葉町573	40	1		4	4	4	4	4	4		○	※要相談	自由
漁川ダム	恵庭市漁平	30	1			1	1	1	1	1		○	※要相談	必須
定山溪ダム (※1)	札幌市南区定山溪8区	24	1			1	1	1	1	1		○	※要相談	自由
豊平峡ダム	札幌市南区定山溪7区	16	1			1	1	1	1	1		○	※要相談	自由
滝里ダム	芦別市滝里町683	40	1		1	1	1	1	1	1		○	※要相談	必須
国道37号 白鳥大橋	室蘭市祝津町～室蘭市陣屋町	24	1				1		1					自由
小樽港(みなとの資料コーナー) (※2)	小樽市築港2番2号	20	1 (2回転)				2	2	2					自由
苫小牧港 (西港区及び東港区) (※3)	苫小牧市及び厚真町	12	1 (2回転)					1	1	1				自由
北海幹線水路 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【北海幹線水路 (ベンケ水路橋、幾春別川河川横断工、砂川市市街地、美唄市市街地、岩見沢市市街地)、北海道首工、光珠内調整池、農地】 〈テーマ〉 「北海道遺産「北海幹線水路」の歴史と農地・農業施設の役割を知る旅」	・北海幹線水路 赤平市～南幌町 (ベンケ水路橋) 砂川市焼山635番地 (幾春別川河川横断工) 三笠市岡山95番地2地先 (砂川市市街地) 砂川市東5条南 (美唄市市街地) 美唄市東3条 (岩見沢市市街地) 岩見沢市10条東7丁目 ・北海道首工 赤平市住吉672番地先 ・光珠内調整池 美唄市光珠内町南 ・農地 美唄市茶志内	50	1				1	1	1					自由
石狩川頭首工 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて見学希望施設を選択 【石狩川頭首工、篠津運河、川南揚水機場、篠津泥炭資料館】 〈テーマ〉 「国家的一大プロジェクト「篠津泥炭開発」を学ぶ旅」	・石狩川頭首工 月形町字枯木558-1 ・篠津運河 月形町～江別市 ・川南揚水機場 当別町34線南3号 ・篠津泥炭資料館 当別町字金沢1363 (篠津中央土地改良区内)	50	1			1	1	1	1	1		○	※要相談	自由
古平漁港 屋根付き岸壁、荷捌所等	古平郡古平町	40	1				2					○	※要相談	自由
追直漁港 沖合人工島	室蘭市舟見町	40	1			1	1	1	1					自由
【道南地区】														
美利河ダム	瀬棚郡今金町字美利河	40	1		2	3	3	3	3	3		○	※要相談 (左記の回数のうち月1回)	自由
国道5号 赤松街道	亀田郡七飯町	40	1		1	1	1	1	1	1		○	※要相談	必須
函館漁港 船入潤防波堤	函館市入舟町	20	1		1	1	1	1						必須

施設名	所在地	1日当たりの見学可能定員		見学可能な時期及び回数											事前見学	
		1回当たり 人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日				
				対応可能	対応可能月日											
【道北地区】																
十勝岳火山砂防情報センターと青い池	上川郡美瑛町字白金	40	2		2	2	2	2	2	2						自由
金山ダム	空知郡南富良野町字金山	30	1		1	1	1	1	1	1		○	※要相談		必須	
大雪ダム	上川郡上川町字層雲峡大学平	35	1		4	4	4	4	4	4		○	※要相談 (左記の回数のうち月2回)		自由	
忠別ダム	上川郡東川町ノカナン	50	1			2	4	4	4	4		○	※要相談 (左記の回数のうち月1回) (8/7(日)不可)		自由	
岩尾内ダム	士別市朝日町岩尾内7314番地	45	1			2	2	2	2	2		○	※要相談 (左記の回数のうち月1回)		必須	
留萌ダム	留萌市大字留萌村字チバベリ3692番	20	1			1	1	1	1	1		○	※要相談		必須	
国道40号 旭橋	旭川市常磐通3丁目	50	1		4	4	4	4	4	4					必須	
稚内港(北防波堤ドームなど) (※4)	稚内市開運1丁目地先	22	1 (3回転)				3	3							自由	
富良野盆地地区	・富良野盆地地区 中富良野町 ・北星山展望台 中富良野町	50	1				1	1	1			○	※要相談		自由	
仙法志漁港 衛生管理型施設	利尻郡利尻町仙法志字政治	30	1		2	2						○	※事前に要調整		自由	
苫前漁港 衛生管理型施設	苫前郡苫前町字苫前	20	2		4	4	4								自由	
【道東地区】																
釧路湿原旧川復元茅沼地区	川上郡標茶町字コッタロ原野18線	40	1			1	1	1	1	1		○	6月・9月 (土曜日1回程度) ※要相談		自由	
千代田新水路	中川郡幕別町字相川902	40	2		2	2	2	2	2	2	1				自由	
十勝ダム	上川郡新得町字屈足トムラウシ	30	1		3	3	3	3	3	3		○	※要相談 (左記の回数のうち月2回)		自由	
札内川ダム	河西郡中札内村南札内735-2	40	1		1	1	4	4	4	4		○	※要相談 (左記の回数のうち月1回)		自由	
鹿ノ子ダム	常呂郡置戸町字常元	40	1		1	1	1	1	1	1		○	※要相談		自由	
国道274号 日勝峠	上川郡清水町字清水国有林	40	1		1						1				必須	
国道273号 三国峠	河東郡上士幌町	40	1		1	1	1				1				自由	
国道334号 知床横断道路	斜里郡斜里町字岩尾別 (知床峠～知床自然センター)	80	1	1								○	4月中旬 ※要相談		要相談	
国道334号 知床横断道路	目梨郡羅臼町湯ノ沢	80	1	1								○	4月中旬 ※要相談		要相談	
釧路港(※5)	釧路市西港1丁目	10	1 (3回転)			2	2		2	2		○	※要相談		必須	
網走港(南防波堤など)	網走市ポンナイ地先	12	1			1	1	1							必須	
羅臼漁港 衛生管理型施設	目梨郡羅臼町共栄町	20	2						4	4					自由	

※1 定山溪ダムについては、エレベーターを使用しない見学コースの場合は50人まで受入可能(1日につき1回)

※2 小樽港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(20人×2班=40人) ※一部条件あり。要相談

※3 苫小牧港については、同一ツアーで2班に分かれての見学まで対応可能(12人×2班=24人) ※一部条件あり。要相談

※4 稚内港については、同一ツアーで最大3班に分かれての見学まで対応可能(22人×3班=66人) ※一部条件あり。要相談

※5 釧路港については、同一ツアーで最大3班に分かれての見学まで対応可能(10人×3班=30人) ※一部条件あり。要相談

(別紙－２)

平成２８年度「公共施設見学ツアー」催行申込の受付を開始します！

北海道開発局では、地域経済や国民生活にとって必要不可欠な公共施設の役割について、より多くの皆さまに知っていただけるよう、河川やダム、道路、港湾等の公共施設の見学を旅行商品の中に取り入れたツアー（以下「公共施設見学ツアー」といいます。）を実施していただける旅行会社を募集します。

なお、応募からツアー催行までの流れ、催行申込書郵送先等は以下のとおりです。

1 応募から催行までの流れ

◆平成２８年度「公共施設見学ツアー」催行申込受付
平成２７年１２月２１日(月)～平成２８年１月１２日(火) (必着)

↓

◆平成２８年度「公共施設見学ツアー」催行会社抽選会
平成２８年１月１９日(火) １４時００分～
(場所：札幌第１合同庁舎１０階共用３号会議室)

↓

◆先着順申込受付
平成２８年１月２６日(火) １４時００分～

↓

◆ツアー企画・打合せ
企画書提出期限：ツアー催行月の前々月の２０日迄

↓

◆ツアー参加者募集

↓

◆ツアー実施

↓

◆アンケート調査等へのご協力

2 催行申込書等郵送先及び「公共施設見学ツアー」総合窓口

〒０６０－８５１１ 札幌市北区北８条西２丁目札幌第１合同庁舎
北海道開発局開発監理部開発調整課

■電 話：(０１１) ７０９－２３１１ (内線５４７７)

■FAX：(０１１) ７０９－９２１５

■E-mail：genba-kengaku@hkd.mlit.go.jp